

保全・更新計画

令和4年3月
横浜市立市民病院

1 市民病院の役割

市民病院は、横浜市の基幹病院として、高度医療・急性期医療の提供、地域に必要な医療の提供、24時間365日の救急、感染症医療、小児・母子医療、がん検診の拠点など、公立病院として横浜市民の安全・安心を守ることが求められています。24時間365日稼働していることから、点検時でも医療提供は停止せず、病院機能を継続させながら維持管理や点検をする必要があります。

2 目的

市民病院は、地震や台風など大規模災害の際に外部からのライフラインが途絶えたとしても7日間自立できる機能を備えています。また、24時間365日対応の救急体制に加え、併設されている消防局の救急ワークステーションとの連携により、救急体制も機能強化されました。このような施設において、建物や設備の保全是、大変重要であり、何時いかなる時も医療提供ができる環境を保持する必要があります。また、医療技術が目まぐるしく変化する中でも、常に市民に良質な医療を提供できることを前提として、安定した経営が継続できるように施設の活用年数や維持管理運営コストを検討する必要があります。

3 建物概要

市民病院は、平成26年度に基本計画を策定し、平成29年7月に工事着手、令和2年3月に工事が完了しました。総工事費は約265億円となり、8つの工事で施工を行いました（診療棟工事4件、管理棟工事4件）。敷地面積は29,260.82㎡、建物面積は13,627.85㎡、延床面積は79,612.59㎡です。建物は、複数の棟で構成されており、診療棟と管理棟は公道上空を渡り廊下で接続し、円滑な棟間の移動が可能です。

4 各棟の概要

(1) 診療棟

市民病院で一番大きな建物で東西に長い敷地に沿った形状をしています。免震構造で、延床面積は61,538.86㎡あり、地上7階・地下2階で高層部は3つのボリュームに分節し3つの病棟として運用しています。主な使用用途は、病棟（650床）、手術室、外来、薬剤部、検査部、救命救急センター、栄養部、来院者用駐車場です。

(2) 管理棟

主に病院管理に係る機能を集約した建物で、延床面積は10,821.80㎡あります。建物は、地上4階の鉄骨造で、主な使用用途は、責任者諸室、事務室、医局、診療科長室、講堂、院内学級、保育室、駐車場です。

(3) 利便施設棟

主にコンビニやレストランが入った建物で、延床面積は2,178.69㎡あります。建物は地上2階・地下1階の鉄骨造で、主な使用用途は、レストラン、コンビニ、カフェ、救急ワークステーションです。コンビニ等は、病院利用者だけでなく、隣接する公園利用者等にも広く使用できる形状となっています。

(4) サービス棟

清掃業務を行う建物で、延床面積は 770.84 m²あります。建物は地下 2 階の鉄骨造で、主な使用用途は、清掃事務所、廃棄物置場です。

(5) ロータリー棟

バスやタクシーの乗降場所で、延床面積は 2,205.14 m²あります。建物は地上 1 階・地下 2 階で、主な使用用途は、バス停、タクシー乗り場、備蓄倉庫です。

(6) マニホール棟

医療ガスを備蓄管理する建物で、延床面積は 93.50 m²あります。建物は地上 2 階の鉄骨造で、主な使用用途は、医療ガスボンベ保管庫、医療ガス設備です。

(7) エネルギー棟

エネルギーサービスプロバイダーが所有する建物で、延床面積は、1,984.37 m²あります。建物は地上 2 階・地下 2 階の鉄骨造で、主な使用用途は、中央監視室、受電室、変電室、常用発電機室、ボイラー室、非常用発電機室、ポンプ室です。契約期間は 15 年間となっており、期間満了後は、本市の施設として移管される予定です。

※エネルギーサービスプロバイダー事業

市民病院は民間事業者のエネルギーマネジメント手法を活用してエネルギーの安定供給、省エネルギー、省コストの実現を図ることを目的として、東京ガスエンジニアリングソリューション株式会社（以下、「ESP 事業者」という）とエネルギー供給にかかるサービスに関する契約を締結しています。土地は無償で提供し、建物（エネルギー棟）と内部の設備は、ESP 事業者の所有となっています。サービス提供期間は、令和 2 年 3 月 9 日から令和 17 年 3 月末日までとし、サービス提供満了後は、エネルギー棟及び内部の設備を無償で譲渡し、所有権が市に移転します。ESP 事業者とは、月 1 回のエネルギー会議を行います。

5 計画期間

計画期間は、一般公共建築物保全・更新計画の計画期間と合わせて、令和 19 年度までとし、令和 4 年度から 16 年間とします。建築物の目標耐応年数は「70 年以上」とし、保全に関する技術の進展や市民ニーズの変化をとらえた場合は、社会状況に合わせて効果的に計画を推進していくため、計画期間の途中であっても、必要に応じ適宜内容の見直しを行います。

6 点検・調査方法

点検対象は、横浜市が所有する市民病院内全ての設備とします。なお、令和 17 年度よりエネルギー棟内設備も点検対象とします。

(1) 各種点検

点検には、法律に定められた法定点検、機器等の機能維持のための定期点検、日常的

に巡回・確認する日常点検があります。

ア 法定点検

(ア) 建築基準法第 12 条に基づく点検

建物は、3年に1回点検を行います。最初の点検は検査済証の交付を受けた日から起算して6年以内に点検を行います。防火設備及び昇降機は、1年に1回点検を行います。最初の点検は検査済証の交付を受けた日から起算して2年以内に点検を行います。

※検査済証交付日

診療棟工事：令和2年3月9日 管理棟工事：令和2年2月21日

(イ) 電気事業法に基づく点検

変電設備を含む病院内の電気設備は、保安規定に基づく点検を行います。また、各種電気設備は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修 建築保全業務共通仕様書及び同解説 平成30年版」（以下、「共通仕様書」という。）に準拠し点検を行います。なお、電気主任技術者の選任・配置は、ESP事業者にて行います。

(ウ) 消防法に基づく点検

消火設備、警報設備、避難設備、非常電源棟は、外観・機能点検を6か月に1回、総合点検を1年に1回行います。点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(エ) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づく点検

該当する業務用エアコンディショナーは3か月に1回簡易点検を行い、3年に1回定期点検を行います。点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(オ) 水道法に基づく点検

簡易専用水道（診療棟側）は、水槽清掃及び管理状況の検査を1年に1回行います。

(カ) 横浜市レジオネラ症防止対策指導要綱に基づく点検

1年に1回以上、定期的に行います。

(キ) ビル衛生管理法に基づく点検（管理棟）

2か月に1回、空気環境測定・水質調査などを行います。また、同法に準拠し、診療棟の事務エリアも点検を行います。

イ 定期点検

(ア) 昇降機設備（18基）（※法定点検（年1回）とは別の定期点検）

エレベータ16号機（荷物用）のみ毎月点検を実施します。その他の昇降機は遠隔監視を行っているため、3か月に1回点検を実施します。点検内容は、メーカーのフルメンテナンス契約の内容とします。

(イ) 自動ドア設備（115台）

DS型は年4回以上、VS型は年2回以上点検を実施します。点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(ウ) 監視カメラ設備

院内の出入口、EV付近を主に監視しているカメラを対象とします。監視カメラ（103台）、管理用PC（4台）は年1回点検を実施します。点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(工) インターホン設備

執務室入口、手術室、外来呼出等に設置されているインターホンを対象とします。
点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(オ) ナースコール・トイレ呼出設備

病院機能に大きく影響を及ぼす設備のため、365日24時間の修理対応とすると共に、年1回の全数点検を行います。

(カ) テレビ共同受信設備

入院患者への安定的なサービス提供を行えるように、適切な点検を実施します。
点検は年1回実施し、点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(キ) 駐車場管制装置

来院者の利便性向上のため、適切な点検を行います。点検は年2回実施し、点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(ク) 空気調和等関連機器

院内の空調設備は、パッケージエアコン・外気調和機・ファンコイルユニット・送排風機などで構成されています。パッケージエアコンは、手術室などの高度な医療行為の環境構築のほか、医療機器のCPU室の保全、個室病棟などの療養環境を細かに管理する役割があります。外気調和機や送排風機は、陰圧室・陽圧室などの感染管理を維持するうえで、常時稼働が求められる空調設備です。ファンコイルユニットは、広域的な執務環境や医療環境を効率的に管理する空調設備です。

空調能力の低下は、患者の療養環境や、医療提供に大きく影響を及ぼすため、適切な点検を行います。点検は年2回実施し、点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(ケ) 給排水衛生設備

医療行為の提供や、職員の執務環境のために、適切な衛生管理を行います。各水槽、温水器、給湯器は年1回点検を実施し、ポンプ等は年2回点検を実施します。
点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(コ) 医療ガス設備

医療行為の品質に大きく影響を及ぼす設備のため、適切に管理を行います。点検は、年4回実施し、点検内容は、「医療の用に供するガス設備の保安管理について」(平成5.10.5厚生省健康政策局長通知)に準拠します。

(シ) 排水処理設備

医療行為に伴い排出される排水を法令に準拠し処理するための設備です。適切な排水を行うため管理を行います。RI系排水処理設備は年1回点検を実施し、その他の排水処理設備は年6回点検を実施します。点検内容は、共通仕様書に準拠します。

(ス) ごみ貯留搬出設備

院内で排出された一般廃棄物を、衛生的に一時貯留するための設備です。適切な廃棄物処理を行うため維持管理を行います。点検は、年4回実施し、点検内容は、メーカー仕様に基づく点検を実施します。

(セ) 気送管設備

検体、薬品等を効率的に搬送することができる設備です。効率的な医療提供のため

めに適切な管理を行います。点検は、年4回実施し、点検内容は、メーカー仕様に基づく点検を実施します。

ウ 運転・監視及び日常点検・保守

運転・監視及び日常点検・保守は共通仕様書に準拠し、施設管理担当、または、保守管理委託事業者が作業を行います。共通仕様書に記載のない設備は、別途、点検手順を定めて日常点検を行います。病院内の施設・設備機器は、常に良好な状態に保つため日常巡視点検を行い、異常・予兆を発見した場合には、適切に処置・対応を行います。また、別途、点検手順を定めていない設備機器についても、業務を行うなかで点検の必要性があると判断した場合は、日常巡視点検を行います。

8 点検記録

(1) 日常業務における業務日誌を作成し、記録整理します。以下に、記録する主な内容を示します。

ア 設備管理日誌

イ 運転日誌

ウ 修理依頼書・修理報告書

エ 設備点検報告書

オ 事故記録

(2) 保守管理委託事業者に点検を行わせた場合は、その点検記録を1部、施設管理担当者に提出をすることとし、各種点検記録書は、診療棟地下2階倉庫に保管します。点検記録の保存期間は5年とし、事故記録や修理報告書等は、別途、保存期間を定めることとします。

9 保全の優先順位の考え方

(1) 効率的かつ効果的な保全を実施するため、各種点検結果から修繕の実施時期を決定する予防保全（状態監視保全）を基本としますが、病院機能の停止につながる設備や生命に係る設備については、メーカーの推奨更新周期も考慮して予防保全（時間計画保全）を行います。なお、保全周期のめやすを表1に示します。

(2) 患者の生命に係る設備や、病院機能を維持するための施設・設備は、予防保全の優先順位が下位の場合でも、医療行為の提供を最優先にするため、修理等を実施する必要があります。

(3) 表1に記載した部材や設備が破損・故障した場合、その破損・故障が施設の安全性や運営等に与える影響は、個々に異なることを踏まえ、優先順位を付けて保全を実施します。また、建て替えや、再整備等の予定がある場合は、その予定も踏まえて保全の実施時期を決定します。

表1 保全周期のめやす

項目		保全周期	
建築	屋上防水	20年	
	外壁補修	20年	
	窓サッシ	35年	
	自動ドア	25年	
	鉄部塗装	10年	
電気設備	受変電	キュービクル	35年
		PAS	20年
		高圧ケーブル	20年
		変圧器	35年
	照明設備	20年	
	低圧幹線ケーブル	25年	
	直流電源装置	15年	
	無停電電源装置	5年	
	制御盤	25年	
	非常放送設備	20年	
	自動火災報知設備	20年	
	昇降機設備	30年	
	情報・通信設備	監視カメラ設備	15年
ナースコール設備		10年	
トイレ呼出設備		15年	
テレビ共同受信設備		20年	
衛生設備	給排水管	30年	
	揚水管	30年	
	消火配管	30年	
	ガス配管	30年	
	受水槽	30年	
	ポンプ	15年	
	トイレ	20年	
	空調設備	パッケージ	15年
		全館空調	20年

※保全周期はめやすとし、コスト管理を行いながら更新計画を行います。

ア 部材・設備の性格

部材・設備に不具合がある場合の施設運営への影響は部材・設備ごとに異なることから、次の5つに部材・設備の性格に分類します。

(ア) 法令順守に係るもの (①)

建築基準法や消防法等により、適切な維持管理が求められている部材・設備であり、破損・故障等により求められた性能を確保できない場合は、法令違反となるものです。防災設備や避難器具などが該当します。

(イ) 市民の安全に関わるもの (②)

部材・設備の劣化、故障により事故等が発生した場合に、市民や施設利用者の安全に関わるものです。外壁タイルの落下や昇降機の故障などが該当します。

(ウ) 施設寿命を大きく損なうもの (③)

劣化、故障した場合に、修繕を行わないと建築躯体寿命の短命化につながる部材・設備です。屋上の防水層からの浸水や、浸水被害が想定される外壁のひび割れなどが該当します。

(エ) 病院運営に大きな影響があるもの (④)

劣化、故障した場合に患者受入れ拒否や外来診療の停止などにつながる部材・設備で、劣化、故障の影響が施設の機能性や快適性が著しく低下するなど、病院運営に大きく影響する部材・設備です。照明設備や給排水設備、空調設備などが該当します。

(オ) 病院運営に大きな影響のないもの (⑤)

劣化、故障した場合に、病院運営に大きな影響は与えないが、本来の能力を発揮できないことにより、不経済・非効率等になる部材・設備です。医療行為に関わらない通信・情報機器や利便設備等が該当します。

イ 劣化状況の判定

劣化状況の判定は、各種点検に基づき決定します。劣化レベルは5段階とし、優先順位を以下に示します。【劣化度 (大 A1> A2> A3> B> C 小)】

(ア) 既に機能・性能が大きく低下し、本来の目的を果たせていないもの。(A1)

(イ) 不可視部分などで劣化状況の判定ができない部材において、保全周期を過ぎているものや、本来の目的を果たせているが、故障・破損の増加により修理を繰り返しているもの。(A2)

(ウ) 保全周期は過ぎていないが、点検記録等により修繕が必要なもの。(A3)

(エ) 劣化は見られるが、本来の目的は果たせており、経過観察が可能なもの。(B)

(オ) 本来の目的は果たせているが、保全周期を過ぎているもの。(C)

(4) 保全の優先順位付け

保全の優先順位付けの考え方は「(3) -ア 部材・設備の性格」、「(3) -イ 劣化状況の判定」の両側面で判断します。優先順位の考え方を表2に示す。

表2

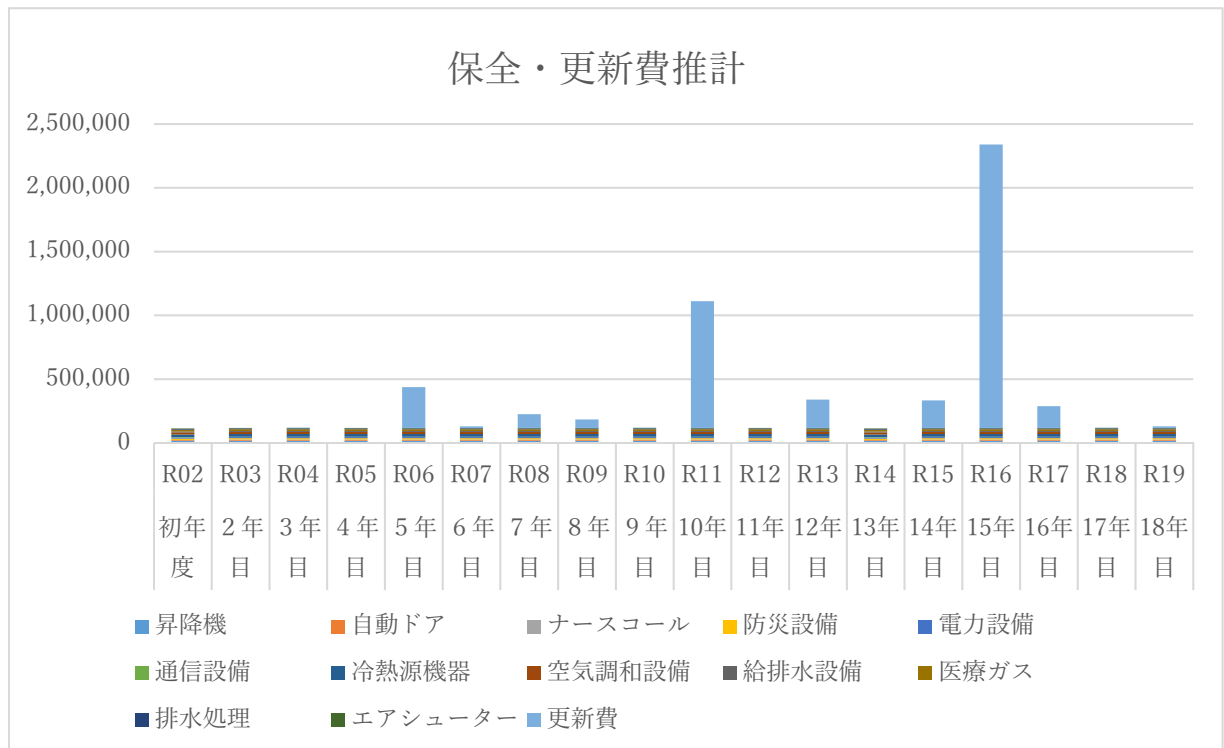
保全の優先順位付け		劣化状況の判定					
		A1	A2	A3	B	C	
部材・設備 の性格	法令順守に係るもの	①					↑ 高い 優先度 低い
	市民の安全に関わるもの	②					
	施設寿命を大きく損なうもの	③					
	病院運営に大きな影響があるもの	④					
	病院運営に大きな影響のないもの	⑤					
			←	劣化度	→		
			高い			低い	

10 保全・更新費推計

保全・更新費の推計を表3に示す。※令和2年度保全・更新費推計調査表より

表3

(単位 千円)



11 その他

市民病院に設置されている設備機器一覧（令和4年3月時点）を表4に示します。

表4 設備機器一覧表

設備分類	設備名称 (施工予定メーカー)	内容	数量	単位	
建築設備	自動ドア (株式会社 神奈川ナブコ)	DS型	67	台	
		VS型	44	台	
	管理用シャッター	管理用シャッター	3	台	
	昇降機設備 (東芝エレベータ株式会社)	エレベーター	18	基	
	免震装置	免震装置	免震装置	100	箇所
			天然ゴム系蓄層ゴム支承	24	基
			鉛プラグ挿入型蓄層ゴム支承	46	基
			弾性すべり支承	18	基
			粘性ダンパー	12	基
	防災設備 (消防設備、防火設備等)	消火器具 (モリタ宮田工業株式会社)	粉末 (蓄圧式) 小型消火器	410	本
水 (潤滑油入) 消火器			9	本	
大型消火器			5	本	
粉末消火設備		移動式粉末消火設備 (第3種 ABC消火器 33kg)	6	箇所	
スプリンクラー設備 (株式会社川本製作所ほか)		ヘッド	5733	個	
		補助散水栓	197	個	
		圧カスイッチ、末端試験弁	35	個	
泡消火設備 (株式会社川本製作所ほか)		ヘッド	1419	個	
		圧カスイッチ、流水検知装置	7	個	
不活性ガス消火設備		ヘッド	9	個	
		容器弁開放装置 (ガス圧式)	10	個	
		消火剤貯蔵容器 (窒素ガス)	1	基	
		起動用ガス容器	1	個	
		起動用操作箱	1	個	
		音響装置	1	個	
		制御盤	1	面	
		放出表示灯箱	2	台	
		開口部自動閉鎖装置	2	個	
連結送水管設備		送水口	5	組	
		放水口	27	組	
消火水槽		消火水槽 : 1基 槽容量 106m ³	1	基	
誘導灯及び誘導標識		誘導灯 (B級)	635	灯	
		誘導標識	32	枚	
業務・非常放送設備 (株式会社JVCケンウッド)		非常放送架		1	式
		・モニターユニット			
		・緊急地震速報受信端末			
		・デジタルボイスファイル			
		・デジタルプログラムチャイム			
		・ラジオ付ミキサーユニット			
		・非常業務操作器			
		・回線追加ユニット			
		・主電源ユニット			
		・主入力制御ユニット			
		・回線制御ユニット			
		・CDプレーヤー			
		・パワーアンプ (360W×8)			
		・非常業務予備電源ユニット			
		非常業務遠隔操作器	1		
マルチリモートマイクロホン		8	台		
カトリレー		4	個		
スピーカー	2032	個			
アッテネーター	997	個			
SPD	6	個			
火災通報装置	1	個			
GR型自動火災報知設備 (能美防災株式会社)	総合操作盤	1	面		
	差動式スポット型感知器	511	個		
	定温式スポット感知器	271	個		
	煙感知器	2450	個		
	アナログ熱感知器	34	個		
発信機	205	個			
簡易消火装置	ポンベ	30	個		
	フード・ダクト	30	箇所		
非常コンセント設備	単相100V	7	個		
自動閉鎖装置	ラッチ式 防火戸用	76	個		
	光電式アナログスポット型感知器	17	個		
避難器具 (齋田産業株式会社ほか)	救助袋 垂直式 (2F 4組、3F 4組、4F 6組、5F 6組、6F 6組、7F 6組)	32	台		
	避難はしご (2階)	1	台		
	緩降機 (2階)	1	台		
排煙設備 (テラル株式会社、株式会社荏原製作所)	電動式シャッター	28	台		
	可動垂れ壁	58	台		
	ダンパー (FD以外)	215	台		
	ダンパー (FD)	19	台		
	排煙機 (FSM) 電動機駆動型 (床置) 診療棟9台、管理棟1台	10	台		
ガス漏れ検知器 (能美防災株式会社)	都市ガス用	7	個		

電力設備	電灯・動力設備	分電盤 (20回路未満)	64	面
		分電盤 (20回路以上)	101	面
		制御盤 (10回路未満)	45	面
		制御盤 (10回路以上)	31	面
		幹線 (ケーブルラック幅800mm未満)	990	m
		幹線 (ケーブルラック幅800mm以上)	2630	m
		防火区画	1109	か所
		照明器具	16435	台
		照明制御設備	1	式
	絶縁監視装置	3. 0kVA/26面、5. 0kVA/5面、10. 0kVA/3面	34	面
	交流無停電電源装置 (富士電機株式会社)	100kVA/80kW	1	式
	直流電源装置 (古河電池株式会社)	整流装置	2	組
		アルカリ蓄電池	108	セル
	受変電設備 (株式会社白川電機製作所)	高圧配電盤	17	面
		低圧配電盤	43	面
		モールド変圧器 (500kVA以下)	2	台
		モールド変圧器 (500kVA超)	11	台
		真空遮断器	26	台
		気中遮断器	27	台
		断路器	4	組
		計器用変圧器・整流器	34	組
		外部配線 (高圧ケーブル)	17	系統
		外部配線 (低圧ケーブル・ラック幅800mm以上)	780	m
避雷器		4	台	
指示計器、保護継電器整流装置		42	台	
接地極		42	極	
通信・情報設備		映像・音響設備 (株式会社JVCケンウッド)	AVワゴン	1
	ビデオプロジェクタ (天吊)		1	台
	移動式液晶ディスプレイ		6	台
	150型電動スクリーン		1	台
	メインスピーカ		2	台
	シーリングスピーカ		8	台
	監視カメラ設備 (株式会社JVCケンウッド)	固定式カメラ (ネットワーク・カラー・手動レンズ)	104	台
		固定式カメラ (同軸・カラー・手動レンズ)	18	台
		コンビネーションカメラ (自動絞り)	1	台
		ハウジングカメラ (屋外形)	2	台
		モニタ装置 (カラー・21インチ程度)	4	台
		デジタルビデオレコーダー	6	台
		リモート操作器	1	台
		エンコーダー	7	台
		デコーダー	2	台
	入退室管理設備 (ホーチキ株式会社)	出入管理装置 8回線 (UPS内蔵)	11	台
		出入管理装置 16回線 (UPS内蔵)	8	台
		エレベーター不停止制御盤 (UPS内蔵)	11	台
		無停電電源装置	38	台
		非接触式Felica/MIFARE対応カードリーダー	249	台
		ハンディライタ	2	台
		管理用PC (ソフトウェア含む)	1	台
		スイッチングHUB	7	台
		カード発行機	1	台
		非接触式Felicaカード	5500	枚
		電気錠 (自動ドア含む)	163	台
	時計表示設備 (セイコータイムシステム株式会社)	親時計 10回路	1	式
		子時計	133	個
	インターホン設備 (アイホン株式会社)	親機	26	個
		子機	43	個
		手術室用インターホン	28	個
		同時通話 (40局用) 親機	2	台
		X線室用親機	29	個
		X線室用スピーカ	29	個
		待合呼出主装置	32	個
		マイク	135	個
		待合呼出スピーカ	119	個
		呼出チャイム用押ボタン	2	個
		メロディサイン	2	個
		無停電電源装置	1	台
		ナースコール・トイレ呼出設備 (アイホン株式会社)	ナースコールサーバー	1
	ナースコール親機		25	台
	無停電電源装置		34	台
	カメラ付子機		20	個
	モニター付廊下灯		373	個
	見守りカメラ		150	個
	ネットワークカメラ		5	個
コンセント、呼出ボタン	759	個		
テレビ共同受信設備 (株式会社DXアンテナ)	20素子 UHFアンテナ	2	基	
	BS・CSアンテナ	2	基	
	AMアンテナ	1	基	
	FMアンテナ	1	基	
	テレビ共同受信設備盤	26	面	

	駐車場管制装置 (日本信号株式会社)	制御盤 (制御数 3)	1	面		
		検知器 (ループコイル)	3	台		
		検知器 (赤外線式)	187	台		
		カーゲート	5	台		
		発券機	3	台		
		料金精算機 (全自動)	2	台		
		料金表示器	1	台		
		各表示灯	55	個		
雷保護設備 構内配電設備	雷保護設備 (JIS A4201 2003) レベルⅢ	突針 (LR-1)	8	基		
		避雷導線	1950	m		
	構内配電線路・構内通信線路	ハンドホール	27	基		
		電柱	2	本		
空調等関連機器		【診療棟】 エアハンドリングユニット 水平型	1	台		
		【診療棟】 エアハンドリングユニット コンパクト型	54	台		
		【診療棟】 エアハンドリングユニット コンパクト型	5	台		
		【診療棟】 比例制御型	11	台		
		【診療棟】 ダクト挿入型 温水コイル:19台 冷水コイル:2台	21	台		
		【診療棟】 定風量装置 (SCAV) : 124台 変風量装置 (SVAV) : 11台	135	台		
		【診療棟】 天井埋込カセット形 2方向 (2管式) 天井埋込カセット型 1方向 (2管式) 天井埋込カセット型 4方向 (2管式) 天井埋込カセット型 2方向 (4管式) 天井埋込ダクト型 (2管式) 天井埋込ダクト型 下吸込み (2管式)	779	台		
		【診療棟】 クリーンファンコイルユニット (2管式) ドレンアップメカ含む	79	台		
		【診療棟】 クリーンファンユニット (準無菌) 型式 ダクトタイプ 1,080m ³ /h 24.5Pa 200V(単相) 0.31kW	13	台		
		【診療棟】 フィルターユニット	13	台		
		【診療棟】 冷房能力が単体で28kW以下、マルチ型含む: 340台 冷房能力が単体で28kW以上、マルチ型含む: 55台 (法定能力3トン以上 20トン未満)	パッケージ型空調機 (PAC) 室外機 (フロン類の漏洩点検を含む)	【管理棟】 冷房能力が単体で28kW以下、マルチ型含む: 10台 冷房能力が単体で28kW以上、マルチ型含む: 26台 (法定能力3トン以上 20トン未満)	9	台
				【診療棟】:925台 【管理棟】:156台 天井埋込カセット、天井埋込ダクト、クリーンエアコン、床置き、天井吊り型、 厨房用エアコン、壁掛け、天井ビルトイン	1,081	台
				【診療棟】 【管理棟】 天井埋込形 : 5台 39台 設備用床置形 : 1台 3台	48	台
		【診療棟】 【管理棟】 消音型中間外付ファン (天吊) : 24台 : 2台 片吸込シロッコファン (天吊) : : 1台	送風機	27	台	
		【診療棟】 【管理棟】 片吸込シロッコファン (床置) : 22台 : 1台 片吸込シロッコファン (天吊) : : 1台 片吸込シロッコファンSUS製 (床置) : 1台 : 35台 消音型中間外付ファン (天吊) : 119台 : 35台 片吸込ターボファン (床置) : 3台 : 3台 片吸込リミットロードファン (床置) : 2台 : 2台 排風機 塩ビファン (天吊) : 1台 : 1台 厨房用キャビネットファン (天吊) : 1台 : 1台 レンジフード : : 1台		186	台	
		【診療棟】 小型軸流送風機 (サーキュレーターファン)	誘引ファン (駐車場送風)	18	台	
		【診療棟】 【管理棟】 低騒音型 : 340台 : 13台 有圧換気扇 : 2台 : 2台 天井カセット形 : 5台 : 36台	天井扇・有圧換気扇・全熱交換器 (天井カセット形)	396	台	
		【診療棟】 SUS製開放式膨張タンク(冷水系統) 寸法1000×1000×1000H 容量1,000L(有効水量500L)	開放式膨張タンク	1	台	
		【診療棟】 SUS製開放式膨張タンク(温水系統) 寸法1500×1500×1500H 容量3,375L(有効水量2,250L)		1	台	
		【診療棟】 冷水1次ヘッダー 450φ×5,600L	ヘッダー	1	台	
		【診療棟】 冷水2次ヘッダー 450φ×5,600L		1	台	
		【診療棟】 温水1次ヘッダー 450φ×5,600L		1	台	
		【診療棟】 温水2次ヘッダー 450φ×5,600L		1	台	
		【診療棟】 受水槽一体型推定末端圧力一定給水ユニット	加湿用給水ポンプ	1	組	
		【管理棟】 受水槽一体型推定末端圧力一定給水ユニット		1	組	
		【診療棟】 片吸込型渦巻ポンプ (屋内設置型) 4台ローション4台並列運転:4台	冷水ポンプ	4	台	
		【診療棟】 片吸込型渦巻ポンプ (屋内設置型) 4台ローション4台並列運転:4台	温水ポンプ	4	台	
【診療棟】 建築物環境衛生管理基準の検査 【診療棟】3地点 【管理棟】8地点	空気環境測定	6	回			

(水槽類)	給排水衛生設備	【診療棟】 SUS製複合板型(2槽式)の点検清掃 外形寸法 7,000(3,500+3,500)×5,500×4,500H 呼称 173.25m3 簡易専用水道検査	1	基
			1	回
			365	回
	雑用水槽(第二受水槽) (水質検査を含む)	【エネルギー棟】 地下躯体水槽 520m ³ 【診療棟】 雑用水 給水端末で、色度・濁度・残留塩素の確認	1	基
			12	回
	汚水槽・雑排水槽	【診療棟】 汚水槽 -1 : 1基 槽容量 44m ³ 汚水槽 -2 : 1基 槽容量 22m ³ 汚水槽 -3 : 1基 槽容量 108m ³ 汚水槽 -4 : 1基 槽容量 100m ³	1	基
			1	基
			1	基
			1	基
	災害時排水槽	【診療棟】 災害時排水槽 -1 : 1基 槽容量 412m ³ 災害時排水槽 -2 : 1基 槽容量 538m ³ 災害時排水槽 -3 : 1基 槽容量 438m ³ 災害時排水槽 -4 : 1基 槽容量 586m ³	1	基
1			基	
1			基	
1			基	
検査・透析排水槽	【診療棟】 検査透析排水原水槽 : 1基 槽容量 42m ³ 検査透析排水放流槽 : 1基 槽容量 42m ³	1	基	
		1	基	
感染排水槽	【診療棟】 感染排水感染放流槽 : 1基 槽容量 26m ³ 感染排水病理中継槽 : 1基 槽容量 23m ³ 感染排水感染中継槽 : 1基 槽容量 41m ³ 感染排水病理原水槽 : 1基 槽容量 41m ³	1	基	
		1	基	
		1	基	
		1	基	
貯湯式電気温水器	【管理棟】 型式:貯湯式台下設置型 貯湯量20L 【診療棟】 型式:貯湯式台下設置型 貯湯量20L	50	台	
		30	台	
ガス湯沸器	【診療棟】 マルチ型瞬間湯沸器 屋外設置型(片側設置潜熱回収形) 50号 (50号が2台で100号相当) 【管理棟】 マルチ型瞬間湯沸器屋外設置型(片側設置潜熱回収形) 50号 【管理棟】 マルチ型瞬間湯沸器屋外設置型(片側設置潜熱回収形) 32号	2	台	
		2	台	
		1	台	
(給水ポンプ類)	上水用加圧給水ユニット	【診療棟】 高揚程推定末端圧力一定 台数制御 65φ×200φ×2,000L/min×450Kpa 7.5kW×6台	1	組
			1	組
	雑用水用加圧給水ユニット	【診療棟】 推定末端圧力一定 台数制御給水ユニット 65φ×150φ×1,300L/min×450Kpa 7.5kW×5台	1	組
			1	組
増圧直結給水ポンプユニット (水質検査を含む)	【管理棟】 屋外設置キット型(SUS製)推定末端圧力一定制御/吐出圧力一定制御 自動交互運転 75φ×460L/min×200Kpa 建築物環境衛生管理基準(レジオネラ属菌検査含む)の水質検査 【管理棟】 飲料水 給水端末で、色度・濁度・残留塩素の確認	1	組	
		2	回	
汚水排水ポンプ	【診療棟】 型式:汚水汚物用セミホリックス水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 80φ×125L/min×150Kpa×2.2kW (8台) 80φ×200L/min×140Kpa×2.2kW (6台)	4	組	
		3	組	
雨水排水ポンプ	【診療棟】 型式:雑排水用水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 50φ×200L/min×100Kpa×1.5kW:3組(診療棟:2、サビス棟:1) 型式:強化樹脂製排水水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 50φ×50L/min×13m:1組(ロ-リ-棟:1) 型式:汚水汚物用セミホリックス水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 50φ×160L/min×16m:2組(ロ-リ-棟:2)	3	組	
		1	組	
		2	組	
湧水排水ポンプ	【診療棟】 型式:樹脂製汚水・雑排水用水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 50φ×100L/min×140Kpa×0.75kW:2組(診療棟:2) 50φ×100L/min×100Kpa×0.75kW:16組(診療棟:10、サビス棟:2、利便施設棟:3、ロ-リ-棟:1) 【管理棟】 型式:樹脂製汚水・雑排水用水中ポンプ 自動交互非常時同時運転 50φ×100L/min×100Kpa×0.75kW:2連 3組	18	組	
		3	組	
(トラップ類)	グリストラップ(厨房用)	【診療棟】 型式:FRP製4槽式地中埋設タイプ 導入型 本体容量:1,000 L 槽内寸法:1,900×950×1,000H	1	基
			1	基
	ブラスタートラップ(口腔外来)	【診療棟】 型式:FRP製シク下床置型タイプ 導入式 3槽式 本体容量:20 L 槽内寸法:400×300×310H	1	基
			2	基
プレッシャーポンプユニット	【診療棟】 開放式 20A×20A 型式:APT10-4.5	1	台	
ガソリントラップ	【診療棟】 900×500 容量80L	1	台	
(衛生器具類)	衛生器具	【診療棟】 洗面台等 マ-プ ライトカウンター : 39組(外来:25、スタッフ:8、利便:6) 洗面カウンター : 17組(洗面室:12、患者用:5) 洗面器 : 215組(左:108、右:107) 洗面化粧台 : 22組 洗面器 : 117組(4床:108、ICU:9) 壁掛洗面器等 : 654組(電気温水器を一部含む) 洗髪器 : 14組 掃除用流し : 8組 地流し : 1組(ロ-リ-:1) 床置汚物流 : 41組 壁掛汚物流 : 16組 幼児バス : 6組 幼児用カウンター洗面器 : 1組 【管理棟】 洗面台等 マ-プ ライトカウンター : 28組(スタッフ(小型電気温水器付):28) 壁掛洗面器 : 24組(電気温水器を一部含む) 掃除用流し : 4組 床置汚物流 : 1組 幼児バス : 1組 幼児用マルチシク : 3組 幼児用シャワーバス : 1組 流し台 : 9組 エニッドシャワー : 4組 地流し : 2組	1,228	組

衛生器具	【診療棟】 大便器 壁掛式:363組 (UST:111、外来:17、病棟:121、利便棟:6、 多機能:108) 床置き:127組 (外来:20、患者・外来:30、病室:7、スタッフ:53、 病室:12、救急WS:4、ベットのサイズ:1)	519	組	
		【管理棟】 大便器 壁掛式:10組 (スタッフ他:8、多機能:2) 床置き:19組 (スタッフ他:14、掃除口付:2、幼児用:3)		
		【診療棟】 小便器 壁掛式:36組 (診療棟:30、利便棟:4、救急WS:2) 【管理棟】 小便器 壁掛式:12組 (成人用:11、幼児用:1)	48	組
	【診療棟】 【管理棟】 オストメイト対応トイレ (電気温水器付) :19 :1	20	組	
	屋外排水管清掃 (污水管・雨水集水樹)	【診療棟】 污水管 【診療棟】 集水樹103基 【管理棟】 集水樹24基	200	m
医療設備	医療ガス設備 (液酸タンクは定期自主検査を含む)	【診療棟】 製造:エアウォーター 防災株式会社 酸素供給装置 設置場所:液体酸素タンク(容量10t×1基) 笑気供給装置 設置場所:マニホールド室 治療用空気供給装置 設置場所:マニホールド室 (空気圧縮機・フックカーラー・空気貯槽 ・空気乾燥機他) 吸引供給設備 設置場所:マニホールド室 (吸引ポンプ・吸引タンク・吸引フィルター) 炭酸ガス供給設備 設置場所:マニホールド室 窒素供給設備 設置場所:マニホールド室 感染症用吸引供給設備 設置場所:8階屋上機械室 警報設備 設置場所:地下1階 防災センター 外観点検:年間3回 外観・機能点検:年間1回	1	式
排水処理設備	透析・検査系排水処理設備	【診療棟】 pH自動校正・洗浄機能付き中和装置 製造:㈱エフエス製 型式:HNR-3 台数:2台 通常点検:年間6回 年間消耗品及び作業安全対策等含む	1	式
	感染系排水処理設備	【診療棟】 省エネ型加熱消毒不活化システム 製造:㈱エフエス製 型式:SRB-750 台数:2台 通常点検:年間5回 精密点検:年間1回 年間消耗品及び作業安全対策等含む	1	式
	RI系排水処理設備	【診療棟】 RI排水処理装置 製造:富士電機 放射線モニタ機器保守点検・RI排水処理設備保守点検・貯留槽清掃作業 頻度:年間1回	1	式
貯留搬出設備	ごみ貯留搬出設備	【診療棟】 ごみ貯留搬出装置 製造:極東パーキング㈱ 型式:ドラム式ごみ貯留搬出装置(クリンパ 79GCZ24)22㎡モデル 台数:1基 頻度:年間4回	1	式
機械搬送設備	気送管設備	【診療棟】 大口径気送管設備 製造 TC-150 ㈱S&Sエンジニアリング 搬送方法 吸引及び圧送による単管往復相互連絡自動出発方式 搬送速度 2.5~6m/sec 程度 対象搬送物 検体、書類等 搬送重量 MAX 3~5kg/気送子 程度 ステーション数 2系統26ステーション	1	式
監視制御設備	中央監視制御装置 (エネルギー棟は範囲外)	【診療棟】 製造:ジョンソンコントロールズ 中央監視装置:1式 自動制御盤:54面	1	式
	空調自動制御装置	【診療棟】 製造:ジョンソンコントロールズ 冷温水配管切替制御:53セット 空間差圧表示:53セット 排水槽監視:21セット 計測・軽量:1式 外調機制御(1)~(44):60セット	1	式
滅菌設備	高圧蒸気滅菌器 (定期自主検査・第一種圧力容器性能検査を含む)	【診療棟】 製造:三浦工業株式会社 型式:S-090CFBH 内容積:0.997m3	2	基
外構設備	間知ブロック布積み擁壁	【管理棟】 擁壁一面の清掃及び点検 面積:330m2 法面:30度以下 水抜き孔:163個	1	式